

ツリフネソウ 深まる秋 六甲高山植物園



六甲山頂付近にあり、ひんやりと過ごしやすいとなった六甲高山植物園（神戸市灘区）はすっかり秋の装いで、紅紫色の花をつけるツリフネソウなどが見ごろを迎えている。

ツリフネソウは帆掛け船をつり下げたような形から付いた名といい、山麓や水辺などに自生している。六甲山上でも多く見られ、同園内では8月下旬から咲き始めた。10月上旬まで楽しめるそう。

長さ3〜4センチで袋状になった花の中にマルハナバチがすっぽりと入り込み、懸命に蜜を吸う姿も。園内ではキイジョウウオウホトトギスやフジバカマなども開花した。

午前10時〜午後5時。中学生以上700円、4歳以上350円。六甲高山植物園 ☎078・891・1247

独特の形で愛らしく咲くツリフネソウ。散策する人たちの目を楽しませている。15日午後、六甲高山植物園

（長嶺麻子）